

医学・医療に関連する商業紙報道 見出し・概要 (平成21年12月22日～平成22年1月31日)

官公庁の医療政策		新聞	掲載面	掲載日
特別料徴収断念	軽症患者の救急外来受診 中医協が決定	朝日	7面	1.28
運営費交付金 前年度並み減額	2010年度の文部科学省の予算額は過去30年で最高の伸び率だが、大学に配分する運営費交付金は1兆1585億円で、前年並みの0.94%減額。高校無償化財源捻出のしわ寄せを受けた。	読売	19面	1.27
救急医療 軽症者は特別料金を徴収	病院勤務医の負担軽減策の一環。診療報酬改定はパブリックコメントを経て2月中旬に詳細決定	読売	1面	1.16
勤務医処遇改善を明記	診療所の再診料統一は「検討」	朝日	7面	1.16
診療報酬改定の骨子案	救急・外科に重点配分 中医協	朝日	7面	1.14
医療再生へ大胆な配分を	診療報酬増額	朝日	3面	12.27
科学技術 初の減額	「人への投資」手厚く 10年度予算	毎日	11面	12.26
外来受診 負担7.8円増	診療報酬10年振り増額 医療(10年度予算)	朝日	6面	12.26
厚労省の要求、ほぼ認められる	2010年度予算、診療報酬は10年ぶりに0.19%引き上げられる。	読売	2面	12.24
勤務医待遇改善は未知数	診療報酬 小幅引き上げ 10年度予算	毎日	2面	12.24

病院の経営

診療記録開示の手数料に格差 読売新聞調査	全国の大学病院と地域医療支援病院計352施設の内186施設が回答(回答率53%)。手数料は無料(64%)から1万円まで格差がある。高額手数料には厚労省の指針など基準が必要。	読売	2面	1.10
2015年度(試算) 国立大学病院 累積赤字1438億円に	全国42国立大学附属病院全体の累積赤字は、毎年度150億円～240億円膨らみ、08年度の129億円から、11倍強に相当する1438億円に達するとの試算(国立大学附属病院長会議)。	読売	33面	1.5

医療事故・訴訟

病院事故? 院内調査の限界	名古屋大学の腹腔鏡手術事故「第三者が解剖」実現に4ヵ月 遺族 治療に不信感 揺れる外部機関案 (医を創る)	朝日	25面	1.29
呼吸器外し 医師不起訴	殺人罪成立せず 延命措置 見取り目的と認定 富山・射水	朝日	39面	12.22

危機管理

診療死モデル事業継続 医学4学会参加へ 医療版事故調設置も議論	[概要]診療に関連して死亡した患者の死因や医療ミスの有無を調査、分析。05年10月、遺族の不信感を受け始まった。「医療版事故調」設置のあり方も議論を進める。日本内科学会、日本医学会、日本外科学会、日本病理学会、日本法医学会が参加見込。11年度末まで。	千日	18面	1.31
目標に届かぬ病院の耐震化	全国8,799施設の内8,611施設が回答。基準を満たすのは4,837施設(56.2%)にとどまる。	読売	31面	1.6

再生医療

i P S細胞特許	米企業、英で取得	朝日	夕16面	1.29
マウスの尾から神経細胞 i P S 経由せず直接作製	【概要】 マウスの尾の細胞に特定の3遺伝子を導入し、神経細胞を直接作製することに成功(米スタンフォード大の研究チーム ネイチャー電子版に発表)。神経細胞として機能することを確認。	千日	18面	1.28

小児科

混合ワクチン 広がるか	複数の病気予防、一度に接種 海外では積極利用 安全性の確認が前提 (医療)	朝日	27面	1.2
-------------	---------------------------------------	----	-----	-----

介護

医療介護を助けるロボット お年寄りの入浴で活躍中 2010年代は普及期へ	【概要】 民間調査会社は、医療・介護・福祉用ロボット市場が、08年の4億円から12年には73億円にまで拡大すると予測。歩行補助ロボットは商品化が相次ぎ、健康管理や認知症防止も研究中。開発側と使用者側、両方の声を聞くコンサルタントの育成も急務。	千日	4面	1.1
--	--	----	----	-----

地域医療

(千葉県)東金九十九里医療センター 独法設立が正式決定	【概要】 東金市・九十九里町では6月頃には中期目標をまとめた考え。評価委員には、医療関係者や学識経験者のほか、地元医師会や両市長の議会代表者ら11人を予定している。	千日	16面	1.30
(千葉県)がん在宅ケア支援拠点開設 患者や家族の相談受付	【概要】 在宅療養を希望するがん患者や家族をサポート。県がんセンター内に開設。医療科部長以下4人体制。在宅緩和ケア提供施設情報など、今年度作成のホームページで公開予定。	千日	1面	1.29
(千葉県)銚子市立総合病院 4月再開に市長自信	【概要】 休止中の市立総合病院。再開規模は医院ではなく、病床20床以上の病院。公設民営の指定管理者制度を基軸に複数案を検討中。診療科目は内科、外科、整形外科を柱とする。	千日	16面	1.29
(千葉県)新たな外来棟建設 千葉大医学部附属病院再開発	地域医療の中核に 11年度以降の計画を公表 高度救急センターも新設 1日3000人の患者に対応 高齢者医療センター設置	朝日	35面	1.28
北海道から地域医療モデル 発信したい	時代を駆ける 村上智彦	毎日	5面	12.29
東金・九十九里医療センター計画 医師確保へ新システム	【概要】 千葉大と提携し臨床教育センターを併設する。教育センターの医師が、医療センター内で臨床教育と診療に当たる新たな医師派遣システムで全国で2例目。2014年4月開院。	千日	16面	12.22

医学・医療・科学情報

脳梗塞救急医療薬の使用件数 4倍の地域差	脳梗塞の救急医療で最も有効な薬剤「t-PA」の使用件数(65歳以上人口10万人当たり換算)で最多は香川県の103.6件、最も少ない岩手県の27.1件と3.8倍の開きがあった。全国平均は57.6件。日本脳卒中学会研究グループ調査。25日発行の同学会誌に論文掲載。	読売	1面	1.25
循環器疾患で高死亡率 原爆被爆量多いほど 放影研分析	【概要】 広島・長崎の被爆者で、被ばく線量が推定可能な被爆者約8万6600人のうち、1950～2003年に脳卒中で死亡した約9600人分と、心臓病で死亡した約8400人分のデータを統計学的に分析。23日付英医学誌ブリティッシュ・メディカル・ジャーナルに発表。	千日	19面	1.24
乳がん超音波に新装置 自動でスキャン、画像保存	【概要】 今年発売された新装置「自動ボリュームスキャナー」は、技量に左右されず、簡単な操作で画像情報全体を保存。マンモグラフィーとの併用で検診の精度が向上と専門家は期待	千日	9面	1.23

医療費節約 1万歩で14円	厚労省研究班 病気リスク軽減試算	朝日	1面	1.23
アルツハイマー病 記憶回復ワクチン	佐賀女子短大など、マウスで確認	朝日	夕10面	1.23
毛髪から高濃度水銀	和歌山・太地 鯨肉食べる習慣 摂取禁止の段階ではない メチル水銀を調べる必要	朝日	33面	1.22
認知症予防に運動効果	高齢でも適度な運動をすれば、脳が刺激されて新たに出来る神経細胞の数が増えることが、東京大学・久恒准教授らの研究で明らかになった。米国の脳科学誌に19日発表。	読売	2面	1.19
脳梗塞発見に威力 検査薬開発、教授から社長へ	[概要]開発された脳梗塞早期発見検査薬「無症候性脳梗塞バイオマーカー」(千葉大亥鼻キャンパス内起業支援施設「アミンファーマ研究所」五十嵐一衛社長)は、患者の少量の血液で分析。検査費用は7千円前後とMRIより格安。千葉県内を中心に14医療機関が採用。	千日	4面	1.19
胃がん早期発見 胃洗浄廃液で	内視鏡検査を受けた68人の洗浄液中のDNAを分析。がん抑制遺伝子「MINT25」の異常が、早期がんと診断された20人以外に、ごく早期がんがあると見られる2人に見つかった。	読売	夕10面	1.18
病気腎移植を再開	宇和島徳州会病院 万波医師ら執刀	毎日	30面	1.1
大脳新皮質も神経生成	ラットで実証 認識・思考・・・高度な機能	朝日	26面	12.28
「認知行動療法」養成コース	千葉大で来年4月開始 うつ病患者らケア 専門家に	朝日	26面	12.26
抗がん剤効果、遺伝子で予測	不必要な投与減らし医療費削減 追いつかぬ保険制度 低い診療報酬も壁に (医を創る)	朝日	26面	12.25
生体肝移植再開へ	東京医科大医療センター 術後死亡、体制改善後	毎日	夕8面	12.22
生体肝移植 4割死亡	東京医大八王子医療センター 技術・管理に問題	朝日	夕1面	12.22
女性の性欲増進 坑うつ剤が効果	独製薬大手開発の薬	朝日	33面	12.22

新型インフルエンザ関連情報

・感染動向

インフル患者 5週連続減少	沖縄のみ増加	朝日	30面	1.13
新型インフル 家庭内の感染率は低い	米CDC等調査。米医学誌ニューイングランド・ジャーナル・オブ・メディスン最新号に発表	読売	夕12面	1.4
「新型」で千葉県内初の死者 四街道の43歳男性	[概要]基礎疾患はなく、タミフルも処方。今後タミフル耐性ウイルスの遺伝子解析を行う。県内では約74万人が罹患。先月からワクチンを優先接種対象者全員に前倒しで拡大。	千日	1面	1.3

・予測

新型インフル「まだ続く」	フクダ WHO特別顧問	朝日	1面	1.5
--------------	-------------	----	----	-----

・ウイルスの特徴

血液感染しない可能性	日赤・感染研 ウイルス見つからず	朝日	夕12面	1.8
人 人感染しやすい	強毒の鳥インフル ウイルスの特徴発見 日中グループ	朝日	夕14面	12.24

・ワクチン

輸入ワクチン 希望1県のみ	新型インフル、国産余りで	朝日	34面	1.23
輸入ワクチン 厚労省が承認	新型インフル	朝日	36面	1.16
輸入ワクチン 在庫懸念 部分解約へ	2回接種から1回への変更で、全国民分を越す量を抱える。途上国譲渡案も浮上。	読売	夕18面	1.15
国内産か輸入品か ワクチン選べます	新型インフル 厚労省検討	朝日	30面	1.14
ワクチン接種後 死亡者100人超す	8割が70歳以上	毎日	22面	12.29
1000万人分 期限切れ	プレパンデミックワクチン 強毒鳥インフル用 「新型」の対応に追われ	毎日	1面	12.29
ワクチンにごり	新型インフル 英国社製の一部	朝日	夕10面	12.26
輸入ワクチンの免疫補助剤って？	(ニュースがわからん!) 免疫効果を高めるから、原料を節約できるんだ	朝日	2面	12.26
沖縄、浪人生も接種	インフルワクチン年明けから	朝日	夕14面	12.24

・抗インフル薬

強毒インフル(H5N1型)にも効果	臨床試験中の国産新薬「T-705」(富山化学工業)がタミフル耐性鳥インフルエンザにも効果あり(東大チーム確認)。秋から市販予定。米科学アカデミー紀要電子版に掲載。	読売	夕2面	12.22
-------------------	---	----	-----	-------

・対策

センター追試始まる インフル対策で2週間遅れ	[概要]受験許可者は、過去最多の972人。新型と季節性のインフルエンザが384人、類似症状は125人。大学入試センターは当初、追試対象者を5万人規模と想定した。	千日	18面	1.31
センター試験始まる (長野県) 追試験申請のインフル該当者は3人	[概要]インフルエンザや類似の症状が出て、16日までに追試験の受験を認められた人数は426人。追試験は30、31日各都道府県で行う。長野県内では16日現在、追試験を9人が申請し、その内3人がインフルエンザの該当者。	長日	18面	1.17
子どもの注意すべき症状リスト	厚生労働省と日本小児科学会が作成し配布。日本小児科学会のホームページにも掲載。	読売	夕12面	12.28
ウイルス無力化し感染防止(千葉県)	(市原市)二酸化チタンの光触媒を利用した抗ウイルスコーティング剤を公共施設に塗布。	読売	17面	12.25
大学入試 追試など救済措置状況	全国公私立大の74%に当たる539校が救済策。今後も増える見通し。文部科学省調査。	読売	18面	12.25

・死亡報告

(厚生労働省:新型インフルエンザに関する報道発表資料より)

長崎県 70歳代 男性 186例目	1月30日 基礎疾患:気管支炎 肺気腫 気管支喘息
兵庫県 伊丹市 0歳(11か月) 男児	1月30日 基礎疾患等:超低出生体重児 慢性肺疾患
新潟県 44歳 男性	1月30日 基礎疾患:なし
大阪府 高槻市 66歳 女性	1月29日 基礎疾患:間質性肺炎
さいたま市 83歳 男性	1月29日 基礎疾患:胃がん
宮崎県 高千穂町 60歳代 男性	1月28日 基礎疾患:慢性腎疾患 糖尿病 肥厚性硬膜炎(治療により免疫抑制状態) 季節性 新型インフルエンザワクチン
名古屋市 4歳 男児	1月24日 基礎疾患:なし
高知市 40歳代 女性	1月24日 基礎疾患:糖尿病
長野県 20歳代 女性	1月24日 基礎疾患等:なし
栃木県 50歳代 男性	1月23日 基礎疾患:なし

さいたま市 58歳 女性	1月21日 基礎疾患:慢性肝疾患(肝硬変)
長野県 50歳代 男性	1月20日 基礎疾患等:糖尿病 若年期の脳挫傷に伴う後遺障害あり 新型インフルエンザ接種済 季節性インフルエンザ
静岡県 60代 女性	1月20日 基礎疾患:糖尿病 季節性インフルエンザワクチンの接種有り
熊本県 菊池市 30歳代 男性	1月20日 基礎疾患:なし 季節性インフルエンザワクチン接種
愛媛県 今治市 70歳代 女性	1月20日 基礎疾患:心疾患
和歌山市 80歳代 女性	1月19日 基礎疾患:肺気腫
川崎市 29歳 女性	1月19日 基礎疾患:なし
新潟県 71歳 男性	1月18日 基礎疾患:肺気腫
久留米市(報告) 56歳 男性	1月18日 基礎疾患:血液疾患
茨城県 30歳代 女性	1月17日 既往症:肥満
宮崎県 17歳(高校生) 男性	1月17日 基礎疾患:なし
群馬県 40歳代 女性	1月16日 既往症:糖尿病 ぜん息 高血圧症 甲状腺機能低下症 リウマチ
静岡市 80代 女	1月16日 基礎疾患:慢性心疾患 季節性インフルエンザワクチン接種有 新型インフルエンザワクチンは調査中
京都府 城陽市 50歳代 女性	1月16日 基礎疾患:心疾患
京都市 20歳 男性	1月16日 基礎疾患:調査中
静岡県 90代 女性	1月12日 基礎疾患:心臓弁膜症 季節性インフルエンザワクチンの接種有り
札幌市 50歳代 男性	1月11日 基礎疾患:あり 既往歴:肺炎
大阪府 八尾市 82歳 男性	1月11日 基礎疾患:脳梗塞後遺症 狭心症
奈良県 大和高田市 50歳代 女性	1月11日 基礎疾患:1型糖尿病 季節性インフルエンザワクチンは接済み
奈良県 橿原市 70歳代 男性	1月11日 基礎疾患:慢性閉塞性肺疾患
愛知県 江南市 8歳 男児	1月11日 基礎疾患等:なし
島根県 70歳代 男性	1月11日 基礎疾患:なし
千葉県 旭市 42歳 男性	1月10日 基礎疾患:糖尿病
呉市 50歳代 女性	1月10日 既往歴:婦人科疾患
東大阪市 71歳 女性	1月9日 基礎疾患:喘息 血液疾患
鳥取県 大山町 63歳 女性	1月8日 基礎疾患:慢性呼吸器疾患、慢性心疾患
神戸市 3歳 男児	1月8日 基礎疾患:なし
川崎市 73歳 男性	1月7日 基礎疾患:脳梗塞 右側麻痺
富田林市 53歳 男性	1月5日 基礎疾患:なし 府立金剛コロニー入所中
沖縄市 4歳(保育園児) 男児	1月5日 基礎疾患:なし 新型インフルエンザのワクチン接種(1回目)を済ませている
福島県 30歳代 男性	1月4日
奈良市 幼児(1歳以上5歳未満)	1月3日 基礎疾患:なし
埼玉県 47歳 男性	1月3日 基礎疾患:筋ジストロフィー症
大阪府 枚方市 63歳 男性	1月3日 基礎疾患:慢性閉塞性肺疾患
兵庫県 伊丹市 50歳代 女性	1月3日 基礎疾患:動脈管開存症 肺高血圧症 うっ血性心不全 胸腹部大動脈瘤 心房細動
宮崎県 高千穂町 50歳代 男性	1月3日 基礎疾患:慢性肝疾患 閉塞性動脈硬化症 心房細動
千葉県 四街道市 43歳 男性	1月1日 基礎疾患:なし
福井県 40歳代 男性	1月1日 基礎疾患等:なし
埼玉県 1歳 男児	12月31日 基礎疾患:なし
岐阜県 60歳代 女性	12月31日 基礎疾患:なし
熊本県 宇土市 30歳代 男性	12月31日 基礎疾患:高血圧症
名古屋市 68歳 男性	12月29日 多発性骨髄腫により、抗がん剤及びステロイド剤の治療中
松山市 80歳代 女性	12月29日 基礎疾患:慢性呼吸器疾患 肺気腫
別府市 40歳代 女性	12月28日 高血圧あり
群馬県 60歳代 男性	12月26日 既往症:多発性骨髄腫 糖尿病 高血圧
愛知県 春日井市 45歳 女	12月25日 基礎疾患:慢性心不全 慢性腎不全

新潟県 94歳 男性	12月23日	基礎疾患:慢性心疾患の既往あり
栃木県 12歳 女性	12月22日	基礎疾患:てんかん
新潟県 3歳 女児	12月21日	基礎疾患:気管支喘息
福島県 60歳代 男性	12月21日	
福山市 50歳代 男性	12月21日	基礎疾患:糖尿病, 間質性肺炎
舞鶴市 50歳代 男性	12月19日	基礎疾患:慢性腎疾患(透析中) 糖尿病
京都市 82歳 男性	12月18日	基礎疾患:小脳梗塞 閉塞性動脈硬化 腎機能不良 膀胱がん術後 糖尿病疑

注記 1. 千日:千葉日報 2. 長日:長野日報

3. 読売新聞の見出し他は著作権等があり掲載記事とは違います 4. 日本経済新聞は著作権等があり除外